

第22回 南あわじ市まち・ひと・しごと創生総合戦略検証委員会 議事要旨

◆日時 令和8年3月26日（月）14時00分～15時00分

◆会場 南あわじ市役所3階304・305会議室

◆出席者 委員：8名

松坂委員（委員長）、福岡委員（副委員長）、飛田委員、釜井委員、鈴木委員、
堤委員、三上委員、草地委員

事務局：4名

総務企画部付部長、ふるさと創生課長、ふるさと創生課係長、ふるさと創生
課課員

傍聴者：1名

◆会議の概要

1. 開 会

委員長あいさつ

2. 協議事項

南あわじ市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）について

・事務局から総合戦略改定案について説明した。

【委員の主な質問・意見・評価】

（委員）「学校に行くのが楽しい」と思う児童生徒の割合のKPIを92%に上げるのは素晴らしい。一方でいじめや不登校は減っているのか、そのあたりもKPIで図っているのか。もしくは不登校で学校に通っていないなくても、学ぶことが楽しいと思えばいいのか。

（委員長）学ぶ楽しさ日本一については親にも働きかけが必要かもしれない。子どもの特性を見極めて、個別最適な学びを提供する必要もある。自ら考えることができるようにしないといけない。

（事務局）学校に行くのが楽しいという指標は全国学力状況調査の項目の中にある。80%台後半を推移している。学校に通えていない子どもたちにも学ぶのが楽しいと思ってもらう必要があり、次期計画の中で検証方法は検討されていく。スクールイノベーション事業への名称変更は、取組青果を発信・共有していくという取組を強化するために名称変更を行ったもの。

（委員）KPIの数値はどの世代の数値を指すのか。

(事務局) 小中合わせての数値になっている。

3. その他

(1)次期総合計画及び総合戦略の策定について

(2)南あわじ市将来人口の展望について

【委員の主な質問・意見・評価】

(委 員) 人口が減ってくるのは仕方がない。

(委 員) 出生率を2.06に上げる対策を考えているのか。

(事務局) それをどうするか考えて計画していく。これをすれば上がるというものはなく、
様々な要因を組み合わせで目指していく。

4. 閉 会

○閉会にあたり、委員長よりごあいさつをいただいた。